

2024 年度 神戸市政策会議 概要

開催日時	2024 年 12 月 17 日（火） 15 時 00 分～15 時 30 分
出席者	市長、副市長、市長室長、企画調整局長、企画調整局副局長、企画調整局政策課長、行財政局長、行財政局副局長、環境局長、環境局副局長、環境局部長（施設担当）
議題	ごみの減量・資源化の推進
提案概要	<p>○国は、天然資源の効率的な運用・廃棄物の発生抑制・資源循環の推進、リユース品や地域の循環資源等を活用した製品の利用促進や地産地消、食品ロス削減、サステイナブルファッション等を重点取組とする計画（循環型社会形成推進基本計画）を令和 6 年 8 月に改定した。本市においても、これらを踏まえつつ、神戸の特色を活かした施策を進める必要がある。</p> <p>○現行の神戸市一般廃棄物処理基本計画では、2025 年度のごみ排出量の目標値を、2013 年度比で 10%削減としている。</p> <p>○2023 年度の実績は、家庭系ごみは 441g（目標値 450g）、事業系ごみは 180,730 t（目標値 175,400 t）である。</p> <p>○将来的な市域全体のごみ処理体制の検討にあわせて、更なるごみの減量・資源化の取組を提案。予算編成に向けた議論を行った。</p> <p><事業系ごみのさらなる削減></p> <ul style="list-style-type: none">・さらなる事業系廃棄物の発生抑制、資源循環の推進を行っていくため、廃棄物の組成を把握し、排出ルールの見直しなど検討を進めていく。・事業系食品廃棄物を肥料等にリサイクルし、農産物等を生産、食品へ加工する「食品リサイクルループ」の仕組みについて、小規模事業者群を対象に実証事業を実施。 <p><こうベキエーロの普及></p> <ul style="list-style-type: none">・市内小学校を対象にこうベキエーロを活用した環境学習プログラム等を実施し、さらなる普及を図る

	<p><資源回収ステーション（エコノバ）の拡充></p> <ul style="list-style-type: none"> ・まわり続ける質の高いリサイクルの実施、日常のごみ出しをきっかけとした交流促進を目的とした資源回収ステーション（エコノバ）について、引き続き地域拠点施設や空き家等への設置を進める。 <p><三宮北地区環境美化></p> <ul style="list-style-type: none"> ・散乱ごみの多い三宮北地区において、事業系廃棄物の排出状況を調査し、不適正な排出が確認された場合は、排出事業者に対して適正な排出を実施するよう指導に取り組む。 <p><落合クリーンセンター一部解体・改修></p> <ul style="list-style-type: none"> ・落合クリーンセンターについて、計画的に一部解体・改修工事を進める。
<p>会議結果 (主な意見等を含む)</p>	<p>全体的な方向性については了。</p> <p>○さらなるごみの減量・資源化に向けた施策について、局からの提案をもとに議論を行った。</p> <p>○今後の実施、検討にあたっては、以下の点に留意すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こうベキエーロは環境教育の施策と位置付け、取組を展開すること。 ・資源回収ステーション（エコノバ）の拡充は、各局連携して空き家を積極的に活用していくこと。